

# ウミガメ採卵保護を行いました

平成27年7月6日(月)高知市春野町仁ノ

- ▼高知海岸では5月中旬から8月によりアカウミガメの上陸・産卵が見られます。多い場合は100個以上の卵を産みます。
- ▼春野の自然を守る会の熊沢佳範さんが採卵保護を行い、春野西小学校の4年生が採卵見学に訪れました。



採卵会の前にみんなで海岸清掃をしてくださいました。きれいになったゴミのない海岸には、またウミガメが産卵に来てくれると思います。



春野西小学校では、高知県の許可のもと、アカウミガメを約1年間飼育してきました。  
昨年の4年生から引き継いで、大切にお世話してきた2匹を放流します。  
成長し、ふるさとの砂浜に戻ってきてほしい！という願いをこめてみんなで見送ります。



いよいよ採卵をします。熊沢さんが慎重に掘っていきます。



春野西小学校は高知放送と連携し、6年生が保護活動取材しています。



熊沢さん、ありがとうございます！

今日保護した卵は2ヶ月程でふ化します。  
4年生のみなさん、ふ化場の水やり、学習を  
がんばってくださいね。